

独立行政法人日本スポーツ振興センター
令和4年度第1回契約監視委員会審議概要

1 開催日

令和4年6月13日（月）14時00分～14時50分

2 開催場所

本部事務所大会議室2

3 出席委員（敬称略）

委員長 相葉 和良（弁護士）

委員 宮本 和之（公認会計士）

委員 小林 順治（監事）

委員 大橋 玲子（監事）

4 議題

（1）令和3年度調達等合理化計画の実施結果に関する点検について

（2）令和4年度調達等合理化計画の策定に関する点検について

（3）その他

5 審議概要

（1）令和3年度調達等合理化計画の実施結果に関する点検について

令和3年度調達等合理化計画の実施状況についての自己評価に関する点検を行った。

委員の質問及びそれに対する回答並びに委員の意見のうち、主なものは次のとおりである。

◆一者応札・応募の改善

（質問）「一者応札・応募となった原因等の把握をすることで、今後の一者応札・応募の改善検討に活用することができた。」とあるが、具体的にはどのようなことをしたのか。

（回答）応募・応札ができなかった業者に対して意見聴取を行い、今後の調達に反映させるため、応募・応札できなかった理由等を契約依頼部署に還元している。

（意見）特になし。

◆消耗品等の共同調達の推進

（質問）前年度と比較し、令和3年度のコピー用紙の契約単価は下がっているとのことだが、どの程度減少したのか。

（回答）数パーセント程度の減少であるが、原油高騰の影響により紙の市場価格が上がり傾向である状況で、前年度より減少できたことは評価できると考えている。

(質問) コピー用紙以外で共同調達を検討しているものがあるか。

(回答) 他の法人と共通で使用している消耗品について、コピー用紙以外の候補が見つかっていない。

(意見) 特になし。

◆随意契約に関する内部統制の確立

(質問) 評価指標に「前年度実績比率以上」と書かれているが、前年度の実績は何%なのか。

(回答) 全件実施するという前提で実施しており、前年度実績は100%である。

(意見) 特になし。

(2) 令和4年度調達等合理化計画の策定に関する点検について

令和4年度調達等合理化計画の策定内容について点検を行った。

委員の質問及びそれに対する回答並びに委員の意見のうち、主なものは次のとおりである。

(質問) 「緊急の必要により競争に付することができない場合において随意契約を締結せざるを得ない案件」については、事後的に適正契約検証チームに報告するとのことだが、該当する案件が発生した場合、点検結果の反映はどのように残していくのか。

(回答) 地震等により緊急に修繕する必要があった調達など、事後報告となってしまう案件を想定している。実際該当する案件が発生した場合は、契約監視委員会にも説明させていただきたい。

(意見) 不祥事の再発防止を目的とした外部研修に参加させている法人もあるため、政府出資法人を対象にした研修会等への参加を検討してもらいたい。

(3) その他

特になし